

公益社団法人 野洲市シルバー人材センター広報部会

本所 〒520-2315
滋賀県野洲市辻町439番地
TEL.077-586-2333 FAX.077-586-0887

中主連絡所 〒520-2413
滋賀県野洲市吉地1131番地
(電話は本所へ)



目次

- 理事長挨拶・事業計画……………2
- 定時総会・千代紙細工講座・詩吟朗吟講座…3
- 各専門部会の取組……………4~5
- 人権シリーズ……………5
- 会員の広場……………6
- 会員作品……………7
- シルバー会員募集案内・編集後記……………8

シルバー仲間の活躍風景

メロン撰果・箱詰め作業

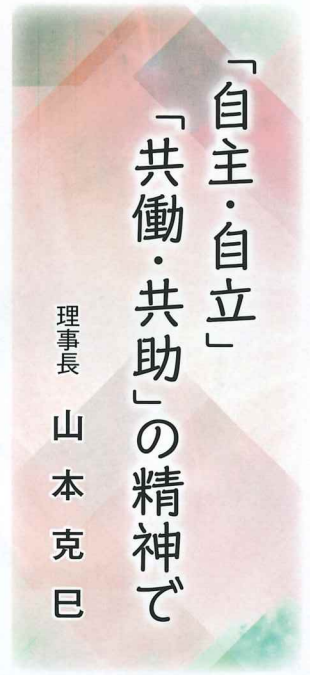
場 所：レーク滋賀農業協同組合
中主営農経済センター

撮 影：中里8班 白井 和利

高齢者の豊かな経験と能力を地域社会に

ホームページ <https://www.sjc.ne.jp/yasu/>





「自主・自立」

「共働・共助」の精神で

理事長 山本克巳



残暑厳しい折、会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

令和五年度定時総会は、社会全体がウイズコロナの方向に舵を切りましたので従来の二部構成での開催ができました。多数の会員の皆様に出席いただき、令和四年度収支決算など報告三件、議案三件のすべての案件が可決・承認されました。

平素は、市民の皆様をはじめ、企業や事業所の皆様から、当シルバー人材センターの事業活動に格別のご理解ご協力を得ながら、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、健康で働く意欲のある六十歳以上の方を会員として、公共団体や企業、事業所から臨時的、短期的な仕事を受注し、会員に提供しています。

現在、野洲市では五三〇人を超える方々が会員として登録し、長年培った経験を活かし、公共施設での管理業務や埋蔵文化財

の発掘調査をはじめ、スーパー

でのカート整理や品出し、学童

保育補助、事業所内での軽作業

など様々な分野で元気に活躍して

頂いています。近年、団塊の

世代が後期高齢者となり、ます

ます高齢化が進む中で「生きがい

就労の場」に加え「地域の担

い手、働き手」として、シルバー

人材センターに寄せられる期待

は大きなものになっています。

今後とも、高齢者の生きがい

と地域社会のニーズを結ぶ懸け

橋となり、活力ある地域社会づく

りに貢献できるシルバー人材

センターとして、令和五年度に

おきましても効率的で健全な事

業運営に努めてまいりますので

より一層のご支援ご協力の程よろ

しくお願いいたします。

最後になりましたが、会員の

皆様が一年間無事故で安全に就

業していただくことを祈念申し

上げまして挨拶とさせていただきます。

令和五年度 事業計画

一 会員拡大と就業機会の拡大

入会促進においては、会員の口コミによる入会促進（入会員勧誘運動）を図り、また、市の広報紙の活用、ホームページのWEB入会制度の周知を図ると共に、定期的な入会説明会に加え、希望者には随時説明会を行うことにより、効果的に新規会員の加入促進に努めます。就業機会の拡大については、既存の就業機会の確保とともに、新規企業、事業所等を開拓し、新たな就業分野を開拓しながら受注拡大に努めます。

二 安全就業の徹底と適正就業の推進

センターが丸となって、事故ゼロを目指し、安全就業に努めます。また、適正就業については、会員・企業等の理解を得ながら、滋賀労働局、滋賀県、県連合会の指導に基づき法令遵守の取組みに努めます。

三 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの事業活動を広く周知するため、広報紙、チラシの発行及びホームページを活用するとともに、ボランティア活動を通して普及啓発に取り組みます。

四 事務局運営の効率化

コスト意識の醸成や計画的な予算執行に努め、運営経費の効率的な運用と縮減に取り組み、またセンターの公益的立場や社会的責任を層自覚し、法令遵守の徹底を図ります。

五 施設の集約化

施設集約化のため中主連絡所の業務は九月末までとし、本所敷地内に増設する物置等へ資機材の移動を進めます。中主連絡所については、令和六年三月末に所有者である野洲市へ返却します。

六 職業紹介事業の実施

臨時的、短期的又は軽易な業務について、各事業所等からの要請に伴う会員への就業情報を提供します。

七 デジタル化の推進

デジタル化の推進により、センター・会員間及び会員同士のコミュニケーション手段を充実させ、安心して社会参加できる環境を整え、センターの事務処理の効率化に取組みます。

八 独自事業の取組み

会員の創意と工夫により地域のニーズに応える自主的な事業を行うことにより、就業機会の確保・提供及び啓発を行います。

九 人権問題の取り組み

人権問題の解決は私たち二人の課題であることを念頭に、また地域社会の員であるという自覚のもと、社会的責任として行政機関や関係団体と連携し、人権問題の解決と人権が尊重される組織づくりに努めます。

令和5年度定時総会 開催

去る5月26日(金)、令和5年度定時総会をさざなみホールで開催しました。

第1部では、「元気で いつまでも 安全運転」と題し、辻 良男氏(現シルバー会員、元滋賀県交通安全協会 高齢者講習担当)にご講演いただきました。

ご出席いただいた皆様にとって、ご自身の日頃の運転を振り返る良い機会となり、交通安全の大切さを改めて感じていただけたのであれば幸いです。是非この講演をきっかけに、交通安全を心掛けていただければと思います。

第2部では、令和5年度 収支予算、令和4年度 収支決算報告(案)、会費規程の一部を改正する規程(案)などについて全て原案通り可決(承認)して頂きました。

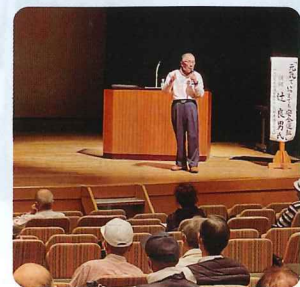
なお、会費規程の改正は、議案書のとおり主に会費の割引で、施行日は令和6年4月1日です。内容については、事前に周知致します。



理事長挨拶



議長 杉本 義昭氏



交通安全講演 辻 良男氏

女性部会 千代紙細工講座 開催

令和5年3月15日(水)に女性部会員が講師となり千代紙細工講座を開催しました!

総勢20名の市民の方や会員さんにご参加いただき、箸置きや箸入れの作り方を学んでいただきました。初対面の方とも和気あいあいとお話しながら、楽しい時間を過ごされていました。華やかな柄の千代紙は食卓が一層明るくなり、普段のテーブルコーディネートもより楽しくなりそうですね。

開催後、実際に千代紙を購入して「家で作ってみよう!」「友達と一緒に作ってみよう!」など、沢山の嬉しいお声をいただきました。



〈箸置き〉



詩吟朗吟講座 開催

令和5年5月29日(月)に当センター会員の吉野禎晃さんが講師となり、詩吟朗吟講座を開催しました。総勢7名の市民の方や会員さんにご参加いただきました。

「詩吟って一体どんなものなんだろう?」「[詩吟]って名前は聞いたことあるけど、どうやって発声するの?」様々な疑問を胸に受講生の方は講座に臨まれたと思いますが、吉野さんは、初心者の方にもわかりやすく丁寧に解説されていました。

1回の受講では、習得することは難しいと思いますが、普段あまり触れることのない「文化」を学び、少しでも皆様の世界が広がったのであれば幸いです。

シルバー会員の皆さまが得意とされることを活かして、講座を開いてみませんか?是非一度事務局までご相談ください♪



専門部会
どんな取組してるの？

事業部会

毎年10月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め効果的な普及啓発活動を展開しています。

シルバー事業の社会的意義、活動内容等を広く地域住民、行政機関に理解いただき、高齢者のセンター加入の働きかけおよび就業拡大を目的とし、事業部会が中心となり、市内6小学校内の除草作業を実施しています。

また市内の企業を訪問し日頃の御礼を伝えたり、新規開拓・受注拡大に努めています。



〈主な活動内容〉

- 受注開拓と拡大
- 未就業会員に対する就業対策
- 受注拡大のための需要ニーズの調査研究
- 職群班間の調整、整理、管理
- 独自事業の開拓、調査研究
- その他事業推進

〈部会員〉

- | | |
|-------|-------|
| 山中 誠治 | 野殿 健一 |
| 根井 克郎 | 市木 登 |
| 饗場 利夫 | 高谷 貴作 |
| 奥村 洋和 | |



部会長
山中 誠治

総務部会

会員の加入推進やセンター運営がより良いものになるようにについて話し合い、様々な策を考案し、その実現に向けて動いています。

定時総会で可決された会費規程変更についても、今後入会される方々にとって、現シルバー会員の皆さまにとって、いい方向に動くよう沢山話し合いました。

今後もシルバーの縁の下の力持ちとして活動していきます。

〈主な活動内容〉

- | | |
|--------------|-----------|
| • 会員の加入推進 | • 会員の意識調査 |
| • センターの運営 | • 会員の文化活動 |
| • 中、長期計画の策定 | • 会員の福利厚生 |
| • 需要ニーズの調査研究 | • 会員の人権啓発 |
| • 各種技能講習会実施 | • その他総務全般 |

〈部会員〉

- | | |
|-------|-------|
| 間宮 正男 | 板谷 尚雄 |
| 米澤 博 | 重高 定子 |
| 山本 克巳 | 吉田 幸男 |
| 山品 賢治 | |
| 岡田 博文 | |



副部会長
米澤 博

安全・適正就業委員会

定期的に会議を実施し、実際に起こった事故に対して検証等を行ない、今後同じような事故が起こらないように安全だより等で周知しています。

また、必要に応じて就業先への安全パトロールを実施し、安全・適正就業の徹底を図っています。



〈主な活動内容〉

- 事故の検証及び再発防止策の検討
- 安全パトロールの実施
- 安全だよりの発行
- 安全講習会等の計画立案、実施

〈委員会メンバー〉

- | | |
|-------|-------|
| 坂崎 潤一 | 川崎 順吉 |
| 奥山 正治 | 辻井 良夫 |
| 森内 明男 | 東郷 良樹 |
| 宮部 保 | |



部会長
坂崎 潤一

女性部会

最近では、市民の方に向けた簡単エクササイズ講習会や、千代紙細工講座を開催し、沢山の方にご参加いただきました。

様々な文化活動をとおして、シルバー人材センターで女性も活躍していることを知ってもらい、女性会員さんが増えるよう、より活気あるシルバー人材センターを目指していきます！



部会長
川端 安子



〈主な活動内容〉

- 女性特有の事業の研究、開拓、推進
- 福祉家事援助サービス
- 女性関係の文化活動
- その他関係事業の調査、研究、開拓、推進

〈部会員〉

- | | |
|-------|-------|
| 川端 安子 | 高田喜美子 |
| 川端 初美 | 村川登美子 |
| 福本喜代美 | 森 喜美栄 |
| 中山 真弓 | 谷口 憲江 |

広報部会

年2回発行している広報紙「シルバーやす」の編集発行を主な活動としています。皆さんにより楽しんでいただけるように、写真を沢山盛り込むことを意識し、あちこち取材・撮影に出掛けています。

今後も見やすく楽しい広報紙を目指して、皆さんにもご意見いただきながら、編集に励んでまいりたいと思います。



〈主な活動内容〉

- センターの宣伝、普及啓発
- 広報紙「シルバーやす」の編集発行
- その他広報全般にわたる計画、立案、推進



部会長
白井 和利

〈部会員〉

- | | |
|-------|-------|
| 白井 和利 | 吉川 健一 |
| 島村喜代子 | 野洲 光枝 |
| 野川 篤美 | 田中 恵子 |
| 四宮 俊昭 | 苗井 和美 |

● 人権シリーズ

2022年度 (令和4年度) 人権尊重をめざす人権作品紹介

○ ポスター部門



篠原小学校5年 藤池 真依子



野洲養護中学部1年 中野 広明

「すてきなまちに第19集」から抜粋

○ 標語部門

そだ 育てよう
さべつに気づく
こころの目
かわばた るい
中主小学校3年 川端 琉生

た ようせい 多様性
みらい ひろ 未来に広がる
か のうせい 可能性
にしむら あやな
野洲中学校3年 西村 綾菜

メロン撰果 発注者様からのお言葉

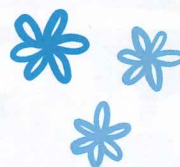
レーク滋賀農業協同組合 中主営農経済センター
センター長 青木 拓也

当センター内で、主にメロンの撰果・箱詰め作業を担って頂いています。大きさ別に箱詰めし、シール等の貼り付けを行い、1つの製品となります。メロンを箱詰めする際のメロンの向きを揃えたり、お客様が箱を開けた時から喜んでいただけるよう気遣いして頂いている事、大変感謝しています。非常に暑い中での作業となつて心苦しいですが、元気に作業しておられる姿を見て、私達も頑張っていかなければ!と思う所もしばしばあります。

今後ともお元気に従事頂けるよう、よろしくお願いします。



会
員
の
広
場



同好会の楽しみ方

野洲1班 眞忠 精一

我々シルバー囲碁同好会は、この5月からスタートしました。

毎月第2、4火曜日の午前中にシルバーの本所2階で、気軽に、和やかに囲碁を楽しんでいます。

初心者から有段者まで、実力はさまざまなメンバーですが、それぞれの楽しみ方で素敵な時間を過ごしています。ちょっとした刺激は我々高齢者にとって必要なものですね。

まだ囲碁同好会の人数は少ないので入会者を募集しています。お気軽に覗いてみてください。囲碁以外のいろんな同好会ができるといいなあと思っています。



会員作品

『門松』

祇王三班 荒田 正明



門松からうまれた
ひな人形



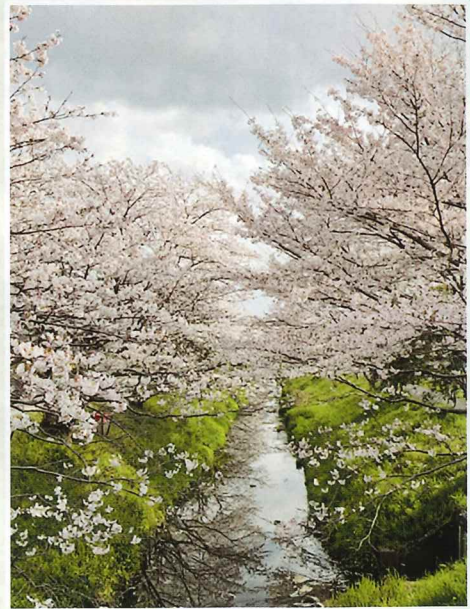
短歌

- ・台所に
よきにおいして
パン焼きの
ふくらみ具合の
窓から見えて
- ・笑顔にて
きれいな花が
咲いてると
嬉しくなるね
と集金の人

祇王三班 田中富士子

『祇王中ノ池川の桜並木』 写真

祇王四班 坂崎 潤一



エプロン

リフォーム同好会
リメイク作品

兵王三班 野洲 光枝



エプロンと お揃いのポシェット



着物地のリメイク作品

トートバック





会員募集中

入会者紹介制度を実施しています！

現在入会されている会員の皆さまのご紹介（働きかけ）により、シルバー人材センターへ入会して頂くことを目的とした制度です。※紹介を受けた方が入会に至った場合は、双方へ粗品を進呈致します。

紹介制度の流れ

①「会員ご紹介カード」に紹介者（現在会員の方）のお名前を記入の上、ご入会予定の方へそのカードをお渡しください。

②ご入会予定の方へは、下記日程の「入会説明会」への受講を依頼してください。

※令和5年度の入会説明会は、次の14回、いずれも9:30～開始です。

9月7日(木)、9月21日(木)、10月5日(木)、10月19日(木)、11月2日(木)、11月16日(木)、12月7日(木)、12月21日(木)、1月11日(木)、1月25日(木)、2月1日(木)、2月15日(木)、3月7日(木)、3月21日(木)

※入会説明会は無料で受けて頂けます。必ず電話か来所により事前に予約をお願いします。(☎586-2333)

配偶者、お友達…など、是非ご入会して頂き一緒に就業してみませんか？皆さまのご紹介をお待ちしております。

「会員ご紹介カード」は事務局に備えておりますので、是非窓口へお声がけください！

編集
後記

健康寿命とは、健康で自立した生活を送れている年数のことです。日本人の平均寿命は男女を平均すると八十四歳ぐらいで、健康寿命というと七十四歳ぐらいだそうです。正しい食生活、体を動かす、適正体重を維持する、などの生活習慣を身に付けることが大切です。シルバー人材センターで働くということも、自然と体を動かし筋力や骨の強度を保つことにつながるのではないのでしょうか。介護や介助など人の手助けを受けずに、少しでも長く生活していきたいものです。

広報部会

田中 恵子

白井 和利
野川 篤美
島村喜代子
四宮 俊昭
吉川 健一
野洲 光枝
田中 恵子
苗井 和美